理事長・小川秀興先生の「日本医師会最高優功賞」受賞を祝して

病院管理学研究室
小林　弘幸

この度、学校法人順天堂理事長・小川秀興先生は、2011年11月1日に日本医師会館大講堂で開催された第64回日本医師会設立記念医学大会において、「アジアにおける医学教育の向上に著しく貢献した功労者」として、日本医師会会長より特別表彰者に推薦され、「日本医師会最高優功賞」を受賞されました。

第64回　日本医師会設立記念医学大会の様子

日本医師会最高優功賞は、日本医師会役員ならびに都道府県医師会長を長年務められた方々に贈られるものですが、その他に学者として医学・医術の研究により医学・医療の発展又は社会福祉の向上に貢献し功績が顕著な功労者、そして日本医師会会長特別表彰者に贈られる賞であります。この度の小川秀興先生の受賞は、国内の活躍だけでなく、1976年より継続されている、アジア･太平洋諸国の皮膚科専門医育成事業等、国際的な活動の継続に対して極めて高い評価を頂き、日本医師会会長特別表彰者として贈られました。

授与される小川秀興理事長

この大変名誉ある賞の受賞は、本学関係者では、1978（昭和53）年に懸田克躬先生（第7代堂主）が受賞されて以来2人目にあたり、卒業生では小川秀興先生が初めてとなります。

授賞式には、私も日本医師会委員として同席させて頂き、この大変名誉ある受賞の瞬間を拝見し、これまでの小川秀興先生のご功績に対し、心からの敬意を表すると共に、改めて順天堂の一員として誇りを感じた瞬間でした。

この度は誠におめでとうございました。

「瑞宝単光章」受賞のお知らせ

武井テル看護部長補佐

順天堂高等看護学校を卒業（昭和42年）後、グリフィス大学看護学部を卒業（平成11年）し、順天堂大学医療看護学部教授、順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター看護部長などを歴任された武井テル先生は、平成23年秋の叙勲において「瑞宝単光章」を受章されました。

瑞宝単光章とは、公務等に長年にわたり従事し成績を挙げた方に対して、日本国政府から授与される勲章です。瑞宝章には6つの階級があり、瑞宝単光章はその中の1つとなります。

武井先生は、永年にわたる看護業務への功労が評価され、この度の受章となりました。